

District 2770



イマジン

ロータリー

会長：小林 賢弘
幹事：北林 隆一

Weekly Report

2022~2023 越谷東RC運営方針

●感謝と恩返しの輪を広げよう

2022~2023 RIテーマ

●イマジン ロータリー

越谷東
ロータリークラブ

創立1987年5月18日



〈例会日〉 毎週木曜日 12:30~13:30

〈事務局〉 〒343-0813 越谷市越ヶ谷3-7-1 (NTT東日本 越谷ビル2F)

☎ 048-965-2037 ☎ 048-965-2011

http://www.koshigayahigashi-rc.org/ E-mail:info@koshigayahigashi-rc.org

第1717回例会
2023年1月19日

第1718回例会
2023年1月28日(土)

インターシティ・ミーティング
越谷コミュニティセンター

職業奉仕月間

司会：会場運営委員会／守屋トミー
会報No.1508号／担当：委員一同

会員数：56名／出席数：38名
出席率：68.63%

本日のビジターゲスト



女子プロレス団体マーベラス
代表 彩羽 匠様



会長挨拶

会長 小林 賢弘

先週の女子プロレス応援挨拶で申し上げた通り、今日は女子プロレス団体マーベラスの代表であり、絶対エース彩羽 匠選手をお迎えすることができました。ロータリーの会長になってまさか二度も本物のプロレスラーに会えるとは夢にも思っていませんでした。彩羽選手にご挨拶に伺った12月4日のマーベラス後楽園大会では、何と彩羽選手の師匠、女子プロレス界最大のレジェンド長与千種さんにお会いすることもできました。これはもう全て守屋トミー会員のお陰です。トミーさんには感謝しかありません。



トミーさんと言えば後楽園大会のメインイベントで、彩羽 匠選手がケガで返上したAAAWのチャンピオンベルトのワンデーターナメントを勝ち抜いた永島千佳世選手に、認定状をリング上で読み上げ授与するというコミッショナーみたいな仕事をしていました。とても格好良かったのは事実ですが、せっかくインチキ臭い外国人という他人には絶対真似できないルックスを活かして、そろそろプロレス界でのブレイクを楽しみにしています。私のイメージでは、1980年代に新日本プロレスでストロングマシーン軍団を率いて乱入、大暴れした悪徳マネージャー・將軍KYワカマツです。

わかりやすいベビーフェイスとヒールの抗争というストーリーのないマーベラスなので、私はヒール軍団を引き連れたトミーさんが会場に乱入・リングを占拠する姿を想像してにやにやしています。

- ◆黙 想
- ◆開会点鐘 会長 小林 賢弘
- ◆ロータリーソング斉唱「それこそロータリー」
- ◆クラブソング斉唱 「クラブ賛歌」(3番)
- ◆ビジターゲスト紹介 会長 小林 賢弘
- ◆会長挨拶 会長 小林 賢弘
- ◆幹事報告 幹事 北林 隆一
- ◆外部卓話 紹介 守屋トミー
女子プロレス団体マーベラス 代表 彩羽 匠様
- ◆スマイル報告 社会奉仕委員会 鈴木 一朗
- ◆出席報告 出席委員会 栗屋 裕二
- ◆閉会点鐘 会長 小林 賢弘

もう一昨年のことになりますが、電撃退団した神童ミコト・星月芽依・響の3選手が大ヒールに変身して、トミーさんを先頭に乱入してくるストーリーをこの時は妄想していました。今後の長与さんのあっと驚く仕掛けに期待しています。こんな想像を膨らませていくのもプロレスの楽しみの一つです。

さて私のつまらないおしゃべりはこれ位にして、本日のメインイベント彩羽匠選手の入場です。それではマイクをリングアナウンサーのトミーさんに渡します。

幹事報告

幹事 北林 隆一

幹事報告させていただきます。

事務局の山崎さんですが、先日階段より落下し骨折いたしました。しばらくは松葉づえとなりますことから例会場に来ることができない状況です。



会長幹事で山崎さんと連絡を取り合い復帰を含め相談してゆくこととなりますが、少なくとも1か月は事務局なしでの例会運営となります。事務局へのメールやFAXにつきましては把握が遅くなる可能性があります。お急ぎのご連絡等は、幹事までご連絡下さい。皆様にはご不便をお掛けすると思いますがご理解とご協力をお願いします。

来週1/26(木)は休会となります。

また、1/28(土)はIMとなりますのでよろしくお願い致します。

なお、現在各種行事の出欠の確認をお願いしておりますのでご回答のほどよろしくお願い致します。

以上幹事報告でした。

【奥の細道 芭蕉】(山中温泉)

山中や 菊はたおらぬ 湯の匂
この山中、温泉に入ると命も延びたように思われ、湧き出る湯の匂いは、寿命が延びるといふ菊の香も及ばないほどだ。これなら、菊を折るにも及ばないことだ。
(出席委員会)



【奥の細道 芭蕉】(金昌寺)

行行て たふれ伏とも 萩の原 曾良
このまま行けるところまで行って、最期は萩の原で倒れ、旅の途上で死のう。それくらいの、旅にかけろ志である。
(出席委員会)



スマイル報告

社会奉仕委員会 鈴木 一朗

今回 20,500円

累計 563,000円

外部卓話

初めまして。女子プロレス団体マーベラス代表の彩羽匠です。女子プロレスを知っていらっしゃる方をご存知だと思いますが、元クラッシュギャルズの長与千種さんが創設した団体です。2016年に旗揚げし7年経ちました。今は女子が5人、男子1人在籍のまだまだ弱小の団体ですが、長与さんの教えを守り、礼儀と基礎がしっかりとし、個性が売りの団体です。

まずは私がプロレスを始めようと思ったきっかけをお話ししたいのですが、私は小さいころ全く人と会話をすることができない子供でした。その結果小学生の時お友達が全くできず、中学校に上がった時の目標は「友達を作ること」。そんな私を受け入れてくれたのが、その当時の中学のヤンキー。それでも「友達」が出来たことがうれしく、良し悪しが分からないまま求められたことは何でもやり、気づいたら沢山の人の迷惑をかけていました。

そこで親と先生が話し合った結果、武道をさせた方がいいという結論に達したようで、剣道を始めることになりました。始めてみると、その楽しさ、難しさを知り、高校で剣道の特待生での入学を許可されるほど剣道まっしぐらの日々をすごしました。

しかし、高校では、上下関係も練習もキツく、弱気になっていた頃、パソコンの授業でたまたま開いたYoutubeでプロレスを観る機会があり、それまでは単なるリングの上での殴り合い、喧嘩というイメージがあったプロレスが全く違うものであることを知ることになります。それが今私がいるマーベラスの創始者長与千種選手とダンプ松本選手の「敗者髪切りマッチ」でした。映像の中のふたりは、その当時それを観ていた私とほぼ同年。そんなふたりが真剣に戦っている。長与さんから見ると、ほとんど勝ち目のない試合。それでもやられても、血をながしても、また立ち上がり向かっていく姿。「この人、



女子プロレス団体マーベラス
代表 彩羽 匠 様

なんでここまで頑張ってるんだろう?」。素朴な疑問が私に沸き上がりました。

高校3年、進路相談の時、「私プロレスラーになりたいです。」と私。でも誰も真剣には話を聴いてくれず、結果流されるように普通に大学へと進学。

それでもやはり夢を捨てきれずに大学を中退。二日後には上京。幸いにもある団体でデビューすることができました。それから3年。憧れの長与千種さんが新団体マーベラスを立ち上げることを知り、自分の気持ちを在籍の団体に伝え、移籍を許していただきました。

そこで初めて憧れの長与さんからプロレスの技術を学び、一緒に生活させていただき様々なことを学びました。強いだけではダメ。常に謙虚さを忘れず、お客様を大切に、世の中で「必要とされる人」にならなさい。

自分の目標は多くの人に夢と勇気を与えるヒーローになること。いつかそんな選手になりたいと思っています。

最近では橘ジュンさん（越谷東ロータリークラブさん主催の集まりに呼んでいただいたことがあるとおっしゃっていました）が中心となっているBONDプロジェクトさんという居場所のない子や何かに悩んでる20代の女の子たちを夜の繁華街で見つけ、話を聞くパトロールに同行させていただいています。保護した子達の中でプロレスの大会のお手伝いでアルバイトをしていただいたり、時には簡単な運動と一緒にしたりしています。いろんな子達の話の聞いていると一人一人に何か事情があり、みんな必死でもがいているんだなと思いました。

自分が中学時代、何が正解かわからず先の目標もわからない中、1日1日を生きていくことに精一杯でした。自分の場合は親や先生が手を差し伸ばして

くれて長与千種さんに導かれ、今の自分がいます。私は恵まれていると思います。

ひとつの団体の代表としては、まだまだです。今も怪我でお休み中。今回で4度目の手術と長期欠場！ここまで何回も大きい怪我をすると体も心も辛くなり、どこかで「辞めたい」みたいな気持ちが頭をよぎることもあります

でもそんな中、最近シェルターの子（ボンプロジェクトで救われた子）からマーベラスに正式に入団したいと履歴書が届きました。その履歴書を握り、自分にできるかは分からないけど、もう一度プロレスを通じて勇気と希望を与える仕事と一生懸命向き合ってみようと、気持ちを新たにしました。

プロレスラーになりたいと言った時に「お前には無理だ。」と笑われたりしたけど、夢を見ることが素晴らしくて、こんなに尊いことはないんじゃないかなって。

だから、私はプロレスラーとしてこれからも生き、「チャンピオンになる、自分の試合で会場を盛り上げる」という夢はもちろんですが、こういった子達に希望の手を差し伸べられる存在でいたい、そう思います。

夢はたくさん。大きな会場にいっぱいのお客様にきていただくこと。海外に道場を作り日本のプロレスの凄さを伝えていくこと。悩む子供達に夢や希望を与えてあげること。まだまだ未熟ですが、一步一步、歩いて行くつもりです。東クラブの皆様もお忙しとは思いますが、是非一度会場に足を運び、私達がリングで一生懸命戦う姿を見ていただきたいです。

本日はこのような貴重なお時間を頂き、改めて心からお礼を申し上げます。有難うございました。いつか会場で。



よーし来い!



ドス!!



ウツツ!!!

第1718回例会

2023年1月28日(土)

インターシティ・ミーティング
越谷コミュニティセンター



詳しくはパンフレットをご覧ください